



【 県民生活・環境部 】 12月8日

『新潟県食品ロス削減推進計画（素案）』について

- 質問** 家庭系食品ロス量の推計方法について伺う。
- 回答** 2018年新潟市が組成調査を実施しているため、新潟市についてはその数値を採用している。それ以外は開封調査がないため、全国的な平均値を用いて推計している。
- 質問** 計画では2030年度の目標値があるが、全国平均値で推計すると、新潟県の頑張りが反映されない。年次目標も必要。食品ロスの推計値の年次的な把握について伺う。
- 回答** より身近な実態が反映されるような数字を捉える方式で計算をしていきたい。食品ロスの発生状況を定期的に把握し発信をしていく。食品ロス削減推進協議会等で、把握した数量を示していく。

【 防災局 】 12月8日

『命綱固定アンカー普及促進事業』について

- 質問** 11月29日、今年度の県内第一号の除雪作業中の負傷案件が発生した。これから本格的な降雪期を前に、雪処理事故防止にかかる注意喚起等の対応状況、今冬の方針について伺う。
- 答弁** 2日の事故発生を受け、新潟県除雪作業事故防止注意情報の今冬第一号を発するとともに、12月10日には庁内関係部局合同で雪による災害への備え、雪処理事故防止について直接県民へ呼びかけを行うこととした。
- 質問** 注意喚起、意識啓発も重要だが、命綱の固定アンカーの普及という具体的な安全対策も重要。今年度、『命綱固定アンカー普及促進事業』がスタートしたが、これまでの推進状況について伺う。
- 答弁** 特別豪雪地帯を有する市町村へ県が費用の一部を補助を開始したが、13市町村で70件を補助している。

【 福祉保健部 】 12月9日

『障害児通所サービスの見直し』について

- 質問** 障害児の通所支援について、国は事業所を2つのタイプに再編し、一部を公費の支給対象から外す方針を固めたとの報道があった。障害児の保護者は、きちんとした療育が受けられることを望んでいるが、再編により利用者・事業所への影響がないか懸念される。この再編の目的について伺う。
- 答弁** 公費抑制ということではなく、事業再編をして障害児に対する専門的で質の高い支援体制を構築しようとするもの。障害特性に応じた専門性の高い支援と判断できない場合は検討が必要だが、県内では適切な発達支援を行っていただいていると認識しており、再編により事業継続が困難となる状況はないと思われる。
- 質問** 県内では、まだ事業所が足りていない地域があり、必要な整備を進めていく必要があると考えている。これから参入しようとしている事業者もある中で、県内で新規参入しようとしている事業者への影響はないか伺う。
- 答弁** 委員ご指摘の通り、地域によってはさらに整備が必要だという状況もあり、県としては障害福祉計画に基づいて、市町村と連携し新規事業者が円滑に事業を開始できるように努めていく。

●小泉勝「県政レポート」は見附市内に新聞折込などでお届けしています。ご近所、お知り合いでご覧になっていない方がおられましたら、お届けいたしますので小泉事務所にお知らせください。

県民の暮らしを守る!  
新潟県議会議員

小泉勝

TEL:0258-62-1265 FAX:0258-62-7078 Eメール:kongetukoyoi@yahoo.co.jp 〒954-0046 新潟県見附市双葉町2-4 小泉勝事務所

今年も大変お世話になりました。

およそ2年間続く新型コロナウイルス感染症の流行も、新規陽性者数も確実に減少しています。令和3年12月議会でも、新型コロナウイルス感染症への対応として、感染拡大防止と社会経済活動の両立のための補正予算が計上、可決されました。

令和3年も残すところあとわずかです。本年も皆様には大変お世話になり、心より感謝申し上げます。

迎える新年が、笑いの絶えない素晴らしい一年となることをお祈りいたします。



11/9 弥彦の丘 美術館  
11/9 燕市分水良寛史料館  
11/17 フードバンクみつけ  
11/18 フードバンクみつけ

11/19 リベラル新潟  
11/19 連合中越見附支部定期総会  
11/21 アフリカンフェスタ! in ながおか  
11/22 市内雨水排水について地域要望と現地調査  
11/25 フードバンクみつけ

新潟県議会インターネット中継

※録画中継は、その会議の会議録がホームページで公開されるまでの配信です。

一般質問 ▶

会議録の検索と閲覧 ▶



# 原発問題

規制委員会のチェックの在り方にも疑問!

## 小泉勝 柏崎刈羽原発・核セキュリティ問題の追及経緯

県民の暮らしを守る!

2021年2月  
3月

侵入者検知設備故障時の不十分な代替措置が判明。  
更田原子力規制委員会委員長

- ▶「誰が見てもお粗末な代替措置」
- ▶安全確保最悪レベル「赤」の暫定評価
- ▶「核燃料移動禁止」の処分発表。  
再稼働(燃料装荷)が不可能に



12/20 東京電力ヒアリング

### — 小泉の検証について —

令和3年4月14日の新潟県議会連合委員会で東京電力小早川社長の「調査を行います、発信します」から回答書まで約8か月かかったが以下の事柄が見えてきた。

- 2017年12月28日に原子力規制委員会が「柏崎刈羽原発6,7号機の「新規基準」適合発表を行い2020年10月14日に7号機の工事計画認可、10月30日には「保安規定」を認可、国の3つの審査が終了をした。回答書からは、遅くとも2015年4月4日から、核物質防護設備の損傷、代替措置が講じられ、東電の報告書からは、2015年度から年間40件から100件の損傷、代替措置の実施が判明している。原子力規制委員会はその代替措置(不十分)を見逃して原子力規制委員会が3つの審査の合格判定を行った可能性が高くなった。
- 東電は「単一箇所の侵入検知器故障を含む不適合内容の全ては、1か月分をまとめて原子力規制庁へ報告している、加えて侵入検知器故障が複数個所に渡った場合は、その都度、発生日時や代替措置を報告していた」と回答しているが規制委員会への報告書には、規制庁への報告に対し、『原子力規制庁からの特段の反応もないため、問題はないと思い込んでいた』としている。原子力規制委員会は、黙認していたのか、見落としていたことになる。
- この件に対して、更田委員長は定例記者会見で「当時、把握していなかったことは事実」「東電から大量に送られてくる情報の中に紛れていた」など東電の対応に不満の言葉が出ている。しかし、規制委員会、規制庁の発言を聞いていると「東京電力を大げさに叩くことにより自らの責任に目を向けられることから目を反らそうと責任回避しているように私からは見える。

4月14日

東京電力参考人招致・・・新潟県議会連合委員会  
▶リベラル新潟事前通告済みの質問「不十分な代替措置開始時期を問う」に対し、小早川社長、答弁を回避「調査と発信を約束」

5月27日

東京電力、橘田新潟代表 他2名来訪(当方からの催促)  
▶「現在も調査中、きっちりと調査したい」

10月15日

東京電力、栗田新潟副代表 他3名来訪  
「調査をしたが不十分な代替措置開始時期はわからなかった」・・・東電  
「現場で日報はつけていないのか?」・・・リベラル  
「作っています」・・・東電  
「それをさかのぼれますか?」・・・リベラル  
「さかのぼれます」・・・東電  
「では、それをさかのぼってください」・・・リベラル  
「回答内容について打ち合わせを行いましょう」・・・リベラル

10月26日・  
11月12日・11月17日・  
11月19日・11月26日

東京電力、栗田新潟本社副代表 他来訪  
▶東電から規制委員会へ提出の「報告書概要」等に基づき回答書案内容を精査。

12月3日

東京電力、栗田副代表 他3名来訪  
回答書持参・不十分な代替措置開始時期について  
▶「2015年度以降、記録が残っている範囲では、2015年4月4日が、故障が発生し、代替措置を講じた最も古いデータとなります。この時からの代替措置が不十分であった可能性は否定できません」として、遅くとも2015年4月4日から不十分な代替措置が行われていた可能性を否定していない。

### フォトダイアリー



ひとり親家庭、生活保護世帯を対象に1,000kgのお米の配布会

11/28  
フードバンクみつけ  
フードパントリー

11/29  
新潟県議会11月臨時会後  
リベラル新潟へ花角知事挨拶

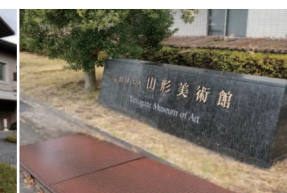
11/30  
久住時男前見附市長退任

11/30  
稲田亮氏総決起集会

12/12  
山形県郷土館文翔館(旧山形県庁)



12/12  
遊学館(山形県立図書館他)



12/12  
山形美術館



12/15  
見附青年会館所2021年度卒業式



12/21  
議会最終日 リベラル新潟への花角知事挨拶